

原価チェックシート

以下の項目で、あてはまるものをチェックしてください。

チェック項目

- 製品ごとの正確な原価を、すぐに把握できていない
- 材料費・加工費・外注費をまとめて確認しづらい
- 見積時の原価と、実際の原価にズレが出ることがある
- 赤字案件が出ても、原因の特定に時間がかかる
- 不良や再作業による損失が、どれだけ利益を圧迫しているか把握できていない
- 作業時間を感覚で見えており、実績ベースで把握できていない
- 製品別・案件別の収益性を比較しにくい
- 原価をもとにした改善や価格見直しが十分にできていない
- 現場と経営で、原価に対する認識がそろっていない
- 「儲かっている製品」と「儲かっていない製品」が曖昧なままになっている

判定の目安

● 0~2個

原価管理は比較的整理されています

● 3~5個

一部に見直し余地があります

● 6個以上

利益構造の見える化を急いだ方がよい可能性がります

原価は見えていないからこそ、そこに利益改善のヒントが埋もれているのです。まずは、「どこで利益が減っているのか」「どこにムダやロスがあるのか」を把握することが第一歩です。

チェック項目に複数当てはまった場合、利益を圧迫している要因が見えにくい状態になっている可能性があります。ニューピークでは、製造業の現場目線で、**原価の見える化、実績データの整理、赤字要因の把握**など、改善に向けた具体的な進め方をご提案しています。

まずはお気軽にご相談ください

無料トライアル実施中

実際の活用イメージを体験いただけます。

サービス説明・個別相談も受付中

自社に合う進め方を分かりやすくご案内します。

お問い合わせはこちら

TEL : 0266-23-9161

(株式会社スワコー内 ニュークラウド担当 宮坂)

Web : お問い合わせフォームより受付中

<https://newpeakjp.com/>

